



神奈川県

KANAGAWA



神奈川県・市町村

DX推進 フォーラム

カウントダウン2040
～みんなで未来を見に行こう

最近はやりのDX、デジタル化、そもそも何のためにやるんでしょう？

DX人材って何でしょう？デジタル化って、何すればいいんでしょう？

どこからはじめればいいんでしょう？などなど、今さら聞けない、けど、とても大事なこと、

公務員限定のフォーラムだから安心してみんなで話し合っ、そのヒントを見つけよう！

直接、書かない窓口などの導入秘話や工夫した点、失敗談など、ほかでは聞けない裏話も聞けるかも。

DX担当だけでなく、窓口、事業、人事・財政・行革担当など、多くの職員の皆様のご参加をお待ちしています

日時 令和6年11月1日(金) 10:00-17:00

※受付開始9:15

会場 神奈川県立地球市民プラザ あーすぷらざ

※一部のセッションを除き、ライブ配信あり

申込 県HPからお申込みください

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/fz7/forum/forum.html>

公務員
限定



時間	プラザホール	会議室	研修室A	ワークショップ ルーム	研修室B	オンライン
10:00	10:00~10:35 オープニング セレモニー					
11:00	10:50~12:00 【パネルディスカッション】 行政DXを 動かすポイント	11:00~12:00 【パネルディスカッション】 リアル版・ デジデジ日記～ みんなで未来を 見に行こう	11:00~12:00 【パネルディスカッション】 今日から使える 共創PFの歩き方		11:00~11:55 【事例紹介】 ①官民連携で 課題解決	
12:00	昼食・ネットワーキング(交流)・事例紹介					12:05~12:25 【事例紹介】 ⑤官民連携で課題解決
						12:30~12:50 【事例紹介】 ⑥官民連携で課題解決
13:00	13:00~14:45 【パネルディスカッション】 生成AIを 味方につけよう!	13:00~14:30 【パネルディスカッション】 どうする? デジタル人材の 育成		13:00~14:30 【ワークショップ】 地方自治体 こうしたら 良くなるぞ!	13:00~13:55 【事例紹介】 ②官民連携で 課題解決	13:00~14:30 CIO会議
14:00					14:00~14:55 【事例紹介】 ③官民連携で 課題解決	
15:00	15:00~16:30 【ワークショップ】 広域連携について 考えよう!	15:00~16:30 【パネルディスカッション】 自治体窓口業務 改革勉強会	15:00~16:00 【講演】 どう進める? テレワーク	15:00~16:30 【パネルディスカッション】 外部人材との 歩み方	15:00~15:55 【事例紹介】 ④官民連携で 課題解決	
16:00						
17:00	クロージング					

来場之际でのお願い(事前の準備)

①Peatixアプリのダウンロード

受付をスムーズに行うため、Peatixアプリを使った「タップで受付」にご協力ください。「タップで受付」はアプリのみ可能なため、スマートフォンに事前にダウンロードをお願いします。詳しくは県HPをご覧ください。

②名刺

本フォーラムは、登壇者や参加者同士の交流が主目的のイベントです。なるべく多くの名刺をお持ちいただくことをおすすめします。

③ご自身のPC・スマートフォン等の充電、携帯用バッテリーのご準備

会場では利用できる電源は限られております。必要に応じて、ご自身で携帯用バッテリーなどのご準備をお願いします。

④荷物

会場では荷物を置くスペースが少なく、ご自身で管理をお願いします。会場持ち込みの荷物はなるべくコンパクトにしてください。



オープニング セレモニー

【会場】
プラザホール ※ライブ配信
【時間】
10:00～10:35
(35分)

①開会挨拶

県民目線のデジタル行政で『やさしい』社会の実現

登壇者:黒岩 祐治 神奈川県知事

②来賓挨拶

行政に求められるDXの取組

登壇者:山梨 崇仁 葉山町長 (神奈川県町村情報システム共同事業組合 管理者)

③基調講演

改革への危機感、既成概念を崩した2年間

登壇者:西垣 淳子 経済産業省大臣官房政策統括調整官(経済産業局担当)
(併) 中小企業庁長官官房中小企業政策統括調整官(DX・EBPM担当)



パネルディスカッション

行政DXを動かす ポイント

【会場】
プラザホール ※ライブ配信
【時間】
10:50～12:00
(70分)

今、自治体はかつてない大変革の真っ直中に置かれています。求められるのは、組織や業務、サービスのデジタル改革です。改革の最前線に立つリーダーたちが集い、自らの取組を踏まえ、リーダーに求められる役割や、行政DXを動かすためのポイントについて議論します。

モデレーター

江口 清貴
神奈川県CIO兼CDO

パネリスト

①石川 紀子
静岡県 掛川市副市長

②高橋 晃
東京都町田市 政策経営部 経営改革室長 兼 デジタル戦略室長 (CIO補佐)
(一財)GovTech東京 デジタルサービス基盤開発本部長補佐

③西垣 淳子
経済産業省大臣官房政策統括調整官(経済産業局担当)
(併) 中小企業庁長官官房中小企業政策統括調整官(DX・EBPM担当)

④廣川 聡美
関東学院大学法学部客員教授
(元横須賀市副市長)



パネルディスカッション

リアル版・デジデジ日記
～みんなで未来を見に行こう

【会場】
会議室 ※ライブ配信
【時間】
11:00～12:00
(60分)

2021年9月デジタル庁が発足し行政DXに関心が増した2021年10月から4人の自治体職員が連載したWeb版交換日記「東西南北デジデジ日記」が初のリアル版として帰ってきます。当時のテーマを振り返り、変わったこと、変わってないことなど、あれこれツッコミを入れながら、行政DXを前向きに進めるヒントを紹介します。

<https://shop.gyosei.jp/online/archives/cat01/0000045774>



モデレーター

今村 寛

福岡地区水道企業団 総務部長

パネリスト

①多田 功

TIS 株式会社ソーシャルイノベーション事業部
デジタル社会サービス企画部 エキスパート

②千葉 大右

特定非営利活動法人Digital Government Labs 代表理事

③山形 巧哉

合同会社 山形巧哉デザイン事務所 代表



パネルディスカッション

今日から使える
共創PFの歩き方

【会場】
研修室A ※ライブ配信
【時間】
11:00～12:00
(60分)

1,398自治体、8,700名以上(R6.10時点)の自治体職員が利用する「デジタル改革共創プラットフォーム」についてご紹介させていただくとともに、業務上等で積極的に活用いただいている自治体職員の方をお招きし、具体的な活用方法についてご共有いただきます。また、後半のパートでは、参加者とプラットフォーム事務局メンバーとのディスカッションを行います。

モデレーター

関 治之

デジタル庁 シニアエキスパート(シビックテック)

パネリスト

①金原 悠

小田原市 子育て政策課

②内山 詩織

静岡県 浜松市 デジタル・スマートシティ推進課



パネルディスカッション

生成AIを 味方につけよう!

【会場】

プラザホール ※ライブ配信

【時間】

13:00~14:45

(105分)

みなさんは、生成AIを使いこなせていますか?先進自治体の取組を聞いて、生成AIを味方につけるヒントを持ち帰りましょう。講演の後は登壇者同士のフリートークと参加者から質疑応答ができる交流の時間を設定しています。

モデレーター

澤 紫臣

神奈川県 DX推進アドバイザー

パネリスト

①太田 耕平

横須賀市 経営企画部 デジタル・ガバメント推進室 室長

②佐藤 泰格

宮崎県 都城市 総合政策部 デジタル統括課



パネルディスカッション

どうする? デジタル人材の育成

【会場】

会議室 ※ライブ配信

【時間】

13:00~14:30

(90分)

令和5年の総務省による「人材育成・確保基本方針策定指針」の改正により、自治体には“デジタル人材育成”への対応が求められています。現場では「さあ、どうする?」と足踏みしている声も多く聞かれます。そこで、県内外の自治体の工夫や挑戦について伺い、みんなで人材育成のヒントを探ります。

モデレーター

竹田 圭助

総務省「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業(地方公共団体のDX関係)」アドバイザー、関東学院大学 非常勤講師、中野区 行政評価 外部評価者、南相馬市CIO補佐官 宇部市CIO補佐官

パネリスト

①石崎 努

栃木県 真岡市 総務部 デジタル戦略課

②上平 健太

一般社団法人higocolor 代表理事

③高橋 純

座間市 総合政策部 デジタル推進課

④長谷川 誠

南足柄市 企画部 企画課



ワークショップ

地方自治体 こうしたら良くなるぞ!

【会場】
ワークショップ ルーム
※配信なし
【時間】
13:00～14:30
(90分)

セッション「リアル版・デジデジ日記～みんなで未来を見に行こう」の登壇者と参加者が、これまで変わらない、変えられないと言われつづけてきた「『自治体』がどうしたら、もっと良くなるか」について、共に考え、議論します。また参加者同士の今後の交流にもつなげます。

ファシリテーター①

①今村 寛

福岡地区水道企業団 総務部長

ファシリテーター②

②多田 功

TIS 株式会社ソーシャルイノベーション事業部
デジタル社会サービス企画部 エキスパート

ファシリテーター③

③千葉 大右

特定非営利活動法人Digital Government Labs 代表理事

ファシリテーター④

④山形 巧哉

合同会社山形巧哉デザイン事務 代表

CIO会議

【会場】
オンライン ※ライブ配信
【時間】
13:00～14:30
(90分)

行政DXの取組はいまだ道半ば、県全体のDXの取組を加速していくためには、県と市町村間の連携強化が欠かせません。県内自治体の行政DXを牽引するリーダーが一堂に会し、「DX推進の課題、障壁の克服方法」、「広域連携への期待」について議論するCIO会議を開催します。

テーマ1

DX推進の課題、障壁の克服方法

(1) 事例紹介

① 本村 賢太郎

相模原市長

相模原市のDX推進に向けた挑戦

② 鈴木 雄二

川崎市デジタル化施策推進室 室長

行かない窓口の取組

(2) 意見交換

〈休憩5分〉

テーマ2

広域連携への期待

(1) 事業説明

外部デジタル人材シェアリング事業やクラウドサービス等の共同調達 等

(2) 意見交換

ワークショップ

広域連携について
考えよう!

【会場】

プラザホール ※ライブ配信

【時間】

15:00～16:30

(90分)

市民参加型合意形成プラットフォーム「Liqlid」を使って、広域連携に関するアイデアを投稿しよう!
(<https://forum.liqlid.jp/>)江口CIO兼CDOをはじめ登壇者が“面白い”と感じたアイデアを取り
上げ議論を深めます。会場に来られない方もぜひご参加ください。



ファシリテーター

栗本 拓幸

株式会社Liquitous 代表取締役CEO

スピーカー

①江口 清貴

神奈川県CIO兼CDO

②箭野 愛子

総務省 自治行政局 地域情報化企画室 理事官

③県・市町村プロジェクトチーム

・小畑 祐介

神奈川県 デジタル戦略本部室 データ連携推進グループ
(平塚市からの交流職員)

・小柴 琢磨

大磯町 政策総務部 政策課

・高橋 純

座間市 総合政策部 デジタル推進課

・水留 由佳

神奈川県 デジタル戦略本部室 企画グループ
(葉山町からの交流職員)

・矢部 弦也

鎌倉市 共生共創部 デジタル戦略課

パネルディスカッション



自治体窓口業務 改革勉強会

【会場】
会議室 ※ライブ配信
【時間】
15:00～16:30
(90分)

全国各地の自治体で「書かない窓口」が次々と導入される中、県内自治体をはじめ各地の事例を紹介し、導入に当たって工夫したこと、挑戦したこと、そして失敗したこと、さらに導入後の課題や改善に向けた取組などについて伺い、みんなで失敗しない窓口DXの取組のヒントを探ります。

モデレーター

岡田 亮介

株式会社フューチャーリンクネットワーク 取締役、東京大学 空間情報科学研究センター(Csis) 研究員、総務省 地域情報化アドバイザー、兵庫県伊丹市 CIO補佐官、Sol Levante Sports株式会社 取締役、株式会社公共BPO 代表取締役

パネリスト

①板倉 祐介

葉山町 総務部 税務課

②遠藤 芳行

千葉市情報統括副管理者(CIO補佐監)

特定非営利活動法人 Digital Government Labs 副代表理事

③松野 友貴

茅ヶ崎市 企画政策部 デジタル推進課

④ムラえもん(村越 功司)

静岡県 浜松市 デジ・スマ課

⑤山下 幸宏

静岡県 裾野市 デジタル部 業務改革課 課長

講演



どう進める？ テレワーク

【会場】
研修室A ※ライブ配信
【時間】
15:00～16:00
(60分)

新型コロナウイルス感染拡大を機に、急速にテレワークが広まりました。私たちはなぜ今もテレワークをするのでしょうか。業務改善から出発してワークライフバランスまで話を広げ、テレワークの意義を再発見しましょう。

パネリスト ※オンライン登壇

①市川 雄也*

長崎県 長与町 総務課 行政係

②市原 敬

神奈川県 総務局 デジタル行政担当局長

③宮尾 穰*

長野県 松本市 総合戦略局 DX推進本部 本部長

④森川 大輔*

長崎県 長与町 総務課 総務人事係



パネルディスカッション

外部人材との歩み方

【会場】
ワークショップ ルーム
※配信なし
【時間】
15:00～16:30
(90分)

全国的にデジタル人材が不足する中、神奈川県をはじめ各地の人材確保の取組を紹介しつつ、外部人材に求めるスキルや役割、外部人材と自治体が互いの知恵と力を出し合っってプロジェクトを推進していくために必要なことについて議論します。

モデレーター

天城 秀文

神奈川県 デジタル戦略本部室 室長代理(デジタル戦略担当)

パネリスト

- ①大林 尚朝
株式会社Another works 代表取締役
- ②陳内 裕樹
内閣府クールジャパンプロデューサー、東京都立大学客員教授
- ③宮川 直樹
海老名市 デジタル推進課
- ④湯川 博之
大井町 企画財政課 参事兼課長
- ⑤渡邊 陽介
寒川町 企画部 デジタル推進課



事例紹介

官民連携で課題解決

【会場】
研修室B ※配信なし

【時間】

- ① 11:00～11:55
- ② 13:00～13:55
- ③ 14:00～14:55
- ④ 15:00～15:55

県内自治体が今推す官民連携で課題解決を目指すプロジェクトを企業が紹介します。

①事例紹介

国産生成AIの共同検証

昨今、タスク特化の生成AIの必要性が高まっています。NEC開発の生成AI「cotomi」を用い、相模原市、北九州市で自治体業務へ適応した事例を紹介します。

登壇企業:日本電気株式会社

②事例紹介

市民ファーストコンタクトセンターの挑戦

未来の市役所を創造する藤沢市の市民ファーストへの取り組みとして、利便性向上と年間4,000時間の職員負担削減を実現したコンタクトセンターをご紹介します。

登壇企業:株式会社ベルシステム24ホールディングス
株式会社Blueship

③事例紹介

自治会町内会SNSいちのいちのご紹介

「いちのいち」は、自治会町内会のリアルなネットワークをデジタル化し、すべての人が住み慣れた地域で安心してくらししていけるまちづくりを目指しています。

登壇企業:小田急電鉄株式会社

④事例紹介

生成AIのユースケースの共同実証

生成AI導入から定着まで一貫支援!藤沢市様との実証におけるNTT東日本が行った実際の活用支援をご紹介します。

登壇企業:東日本電信電話株式会社

事例紹介



官民連携で課題解決

【会場】
オンライン ※ライブ配信

【時間】
⑤ 12:05～12:25
⑥ 12:30～12:50

江口CIO兼CDOが今推す、官民連携で課題解決を目指すプロジェクトを企業が紹介します。

⑤事例紹介

住民や事業者に寄り添うサービス提供を実現する公共“CRM

CRMとAI、データ活用、そして信頼を基盤とした最新のテクノロジーを利用することで行政サービスをどのように革新できるのか事例を交えてご紹介します。

登壇企業:株式会社セールスフォース・ジャパン

⑥事例紹介

デジタルワークフローを活用した行政デジタル化の取組事例

住民向け・事業者向けのサービスや、内部事務における業務プロセスを効率化・自動化するDXプラットフォームの事例をご紹介します。

登壇企業:ServiceNow Japan合同会社

会場までのアクセス



電車でお越しの場合

JR本郷台駅から徒歩3分

お車でお越しの場合

■料金

- ・最大料金 900円(当日1日)
- ・通常料金 200円(30分)
- ・台数 90台

※駐車料金はご自身でご負担ください。

■注意事項

「桂町」交差点から来られる場合、右折であーすぷらざに入ることはできないのでご注意ください。
右記の地図にある矢印の通りに迂回してお入りください。